

2024年3月期 第3四半期
決算説明資料



株式会社ファブリカコミュニケーションズ

証券コード：4193

会社名	株式会社ファブリカコミュニケーションズ Fabrica Communications Co., LTD.
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦3-5-30 三晃錦ビル8F
代表者	谷口 政人
設立	1994年11月
従業員数	191名 (2023年12月末時点、連結、就業人員)
連結子会社	株式会社メディア4u Sparkle AI株式会社
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> • 業務支援システム開発・販売事業 • SMS配信ソリューション事業 • インターネットメディア事業 • WEBマーケティング事業 • 自動車整備・レンタカー事業 • ブロックチェーンおよびAI関連事業

経営理念

変化を好機と捉え、
新たな価値を創造し、社会に貢献する

ミッション

テクノロジーで社会の課題を解決する

私たちが目指しているのは、世の中にある様々な問題や課題を新しい発想と最新のテクノロジーで解決し、人々の暮らしがより安全に、より豊かになり、未来への希望に満ちた社会を実現することです。

その実現のために、顕在化した社会のニーズはもちろん、これから起こるであろう未来の姿を思い描き、そこで必要となるサービスや課題にフォーカスし、今までにない斬新なサービスをいち早く提供していきます。



01. エグゼクティブ・サマリ

02. 2024年3月期 第3四半期実績

03. セグメント別実績・KPI推移

エグゼクティブ・サマリ

3Q累計 売上高 **59.7 億円** (YoY +7.7%)、売上総利益 **29.5 億円** (YoY +3.6%)

事業全体としては引き続き堅調に推移。他方、積極的な先行投資を継続し 販管費 **21.5 億円** (YoY +13.7%)

営業利益 **8.0 億円** (YoY ▲16.4%) にて着地

3Q累計実績および4Q見通しを受け、**通期業績予想を下方修正** (配当予想は据え置き)

SMSソリューショングループ

前年度のコロナ関連特需剥落がありながらも、配信数および導入社数については、引き続き前年比で堅調な成長を継続
一方、既存大口顧客の一部において、競争激化による配信単価の見直しが複数発生したことにより、通期計画を下回る見通し

U-CAR ソリューショングループ

前年比で堅調な成長を継続しているものの、中古車販売業界全体を取り巻く事業環境の悪化が影響し、新規導入社数の減速および
一時的なレベニューチャーンレートの増加があり、通期計画を若干下回る見込み

資本効率向上および株主還元を目的とした 自己株式の取得 を決定 (詳細 27 ページ)

株式の総数 (上限) : 220,000 株 (発行済株式総数に対する割合 4.03%)

株式の総額 (上限) : 4 億円

取得期間 : 2024年2月15日から2024年9月30日まで

主力2事業の3Q累計実績および4Q見通しを踏まえ、通期業績予想を下方修正

期末配当予想は、1株当たり36円で据え置きとし、自己株式取得と合わせて総還元性向を向上

(単位:百万円)	FY2024.3				FY2023.3	
	期初予想	修正予想	増減額	期初予想増減率	前期実績	前期比増減
売上高	8,967	8,100	867	△9.7%	7,600	+6.6%
営業利益	1,418	1,050	368	△26.0%	1,282	△18.1%
経常利益	1,424	1,065	359	△25.2%	1,262	△15.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	893	650	243	△27.3%	810	△19.8%

2024年3月期 第3四半期実績

3Q単独および累計の売上高および売上総利益は、引き続き成長を継続

人材投資および アクションリンク、ブロックチェーン等新規事業への先行投資を継続し、増収減益で着地

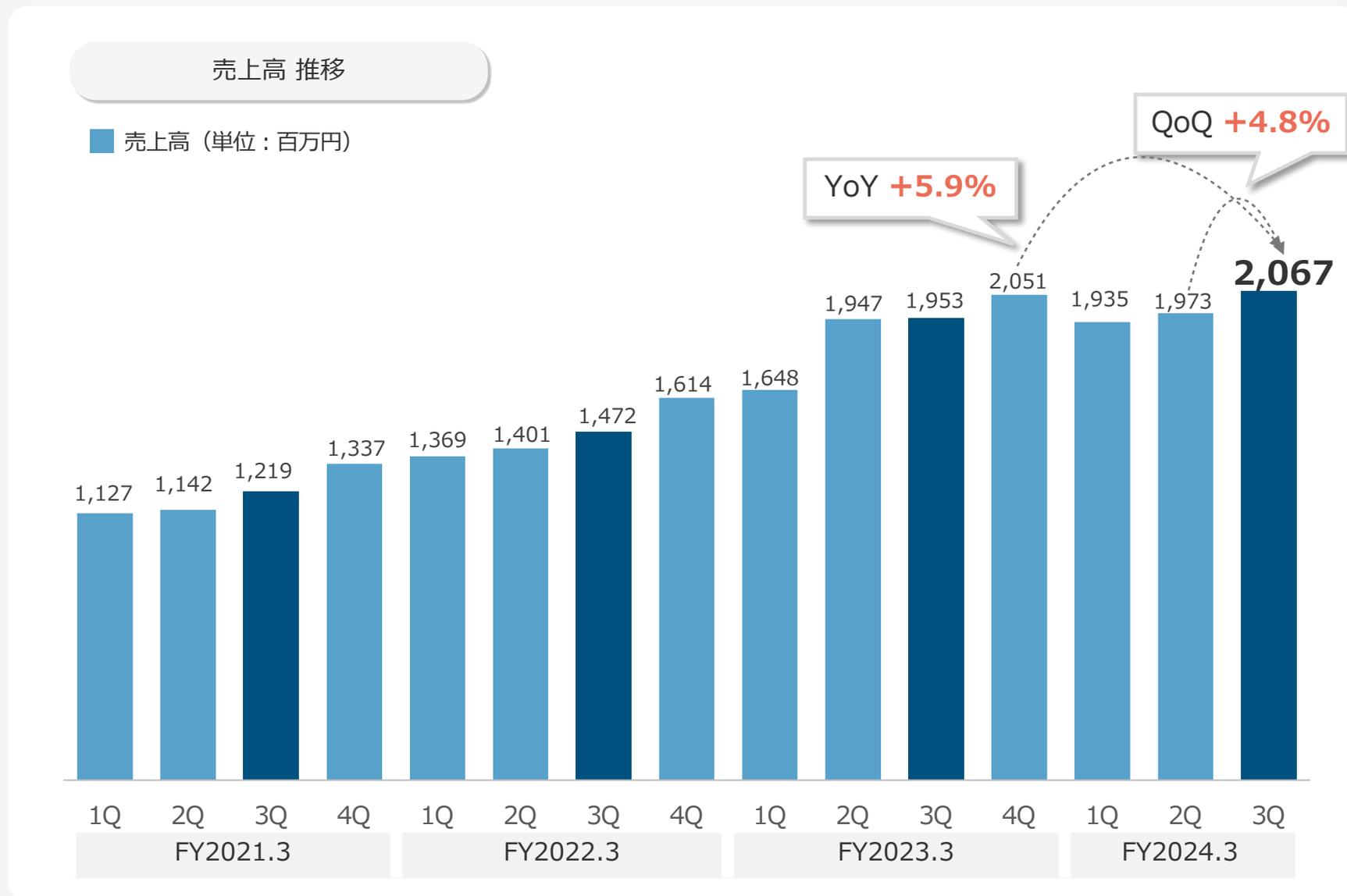
(単位：百万円)	FY2023.3		FY2024.3			
	3Q実績	1-3Q累計	3Q実績	前年同期比	1-3Q累計	前年同期比
売上高	1,953	5,549	2,067	+5.9%	5,976	+7.7%
売上原価	982	2,695	1,072	+9.1%	3,021	+12.1%
売上総利益	970	2,853	995	+2.5%	2,955	+3.6%
販管費および一般管理費	662	1,895	735	+11.1%	2,154	+13.7%
営業利益	308	957	259	△15.8%	800	△16.4%
経常利益	294	950	266	△9.5%	813	△14.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	178	614	158	△11.3%	501	△18.4%

連結売上高は

YoY+5.9%

QoQ+4.8% の増収

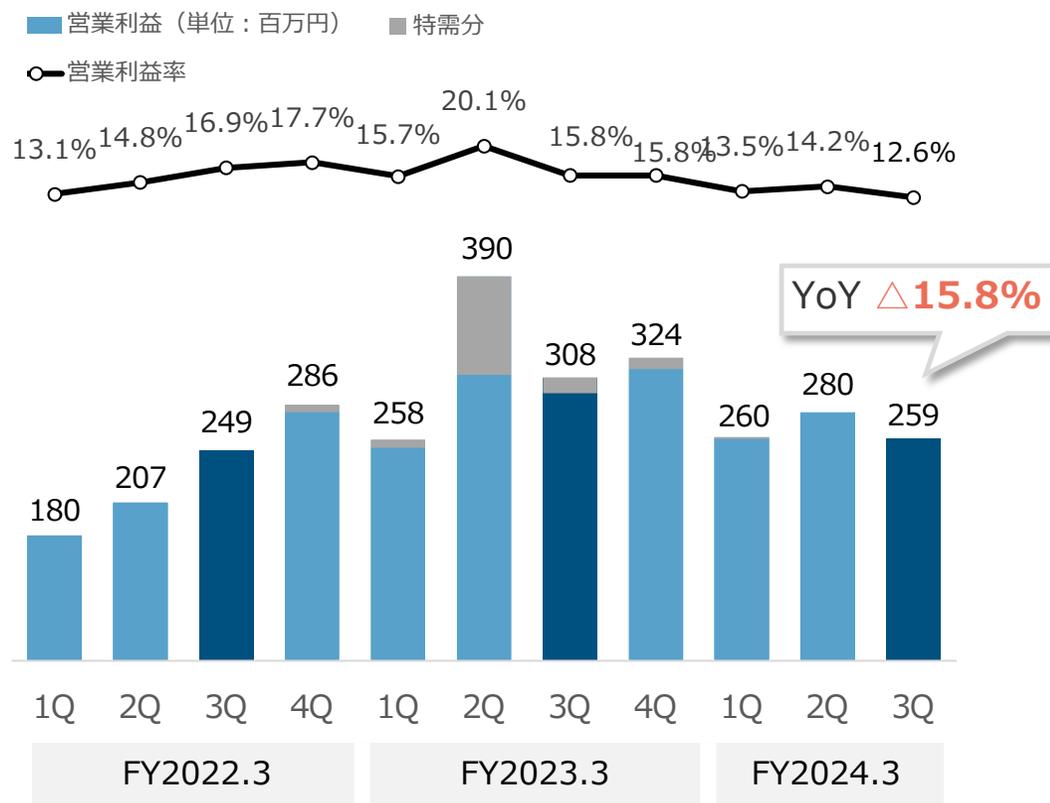
四半期過去最高を更新



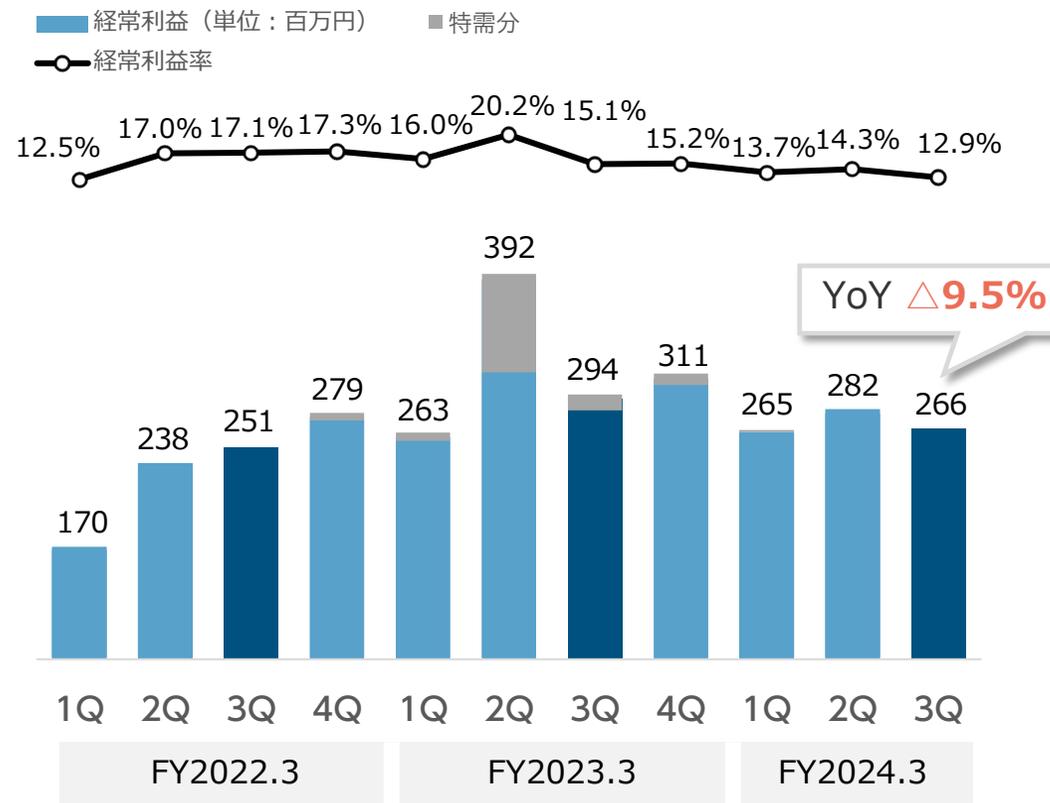
FY2021.3 1Q、2Qの数値は金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査を受けておりません。

3Qの営業利益 YoY△15.8%、経常利益 YoY△9.5%で 着地

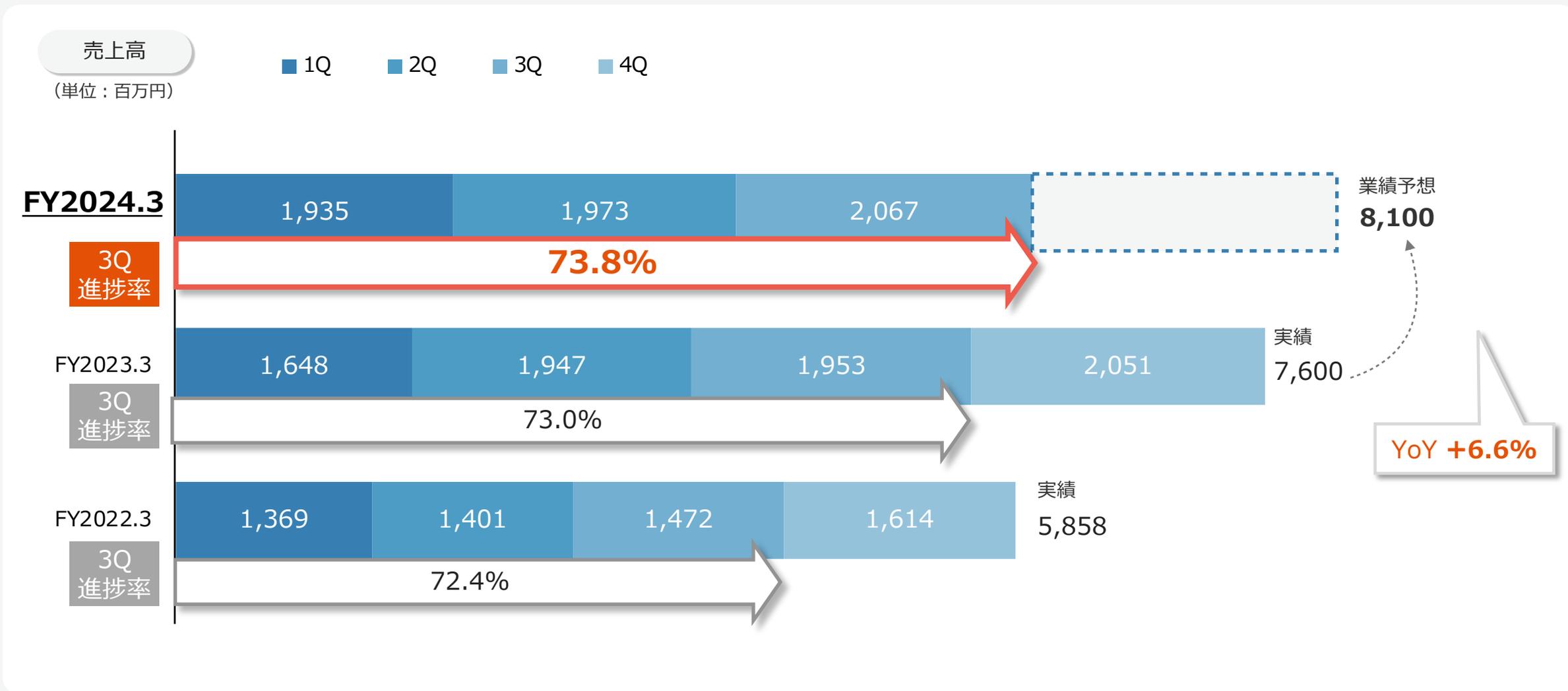
営業利益 推移



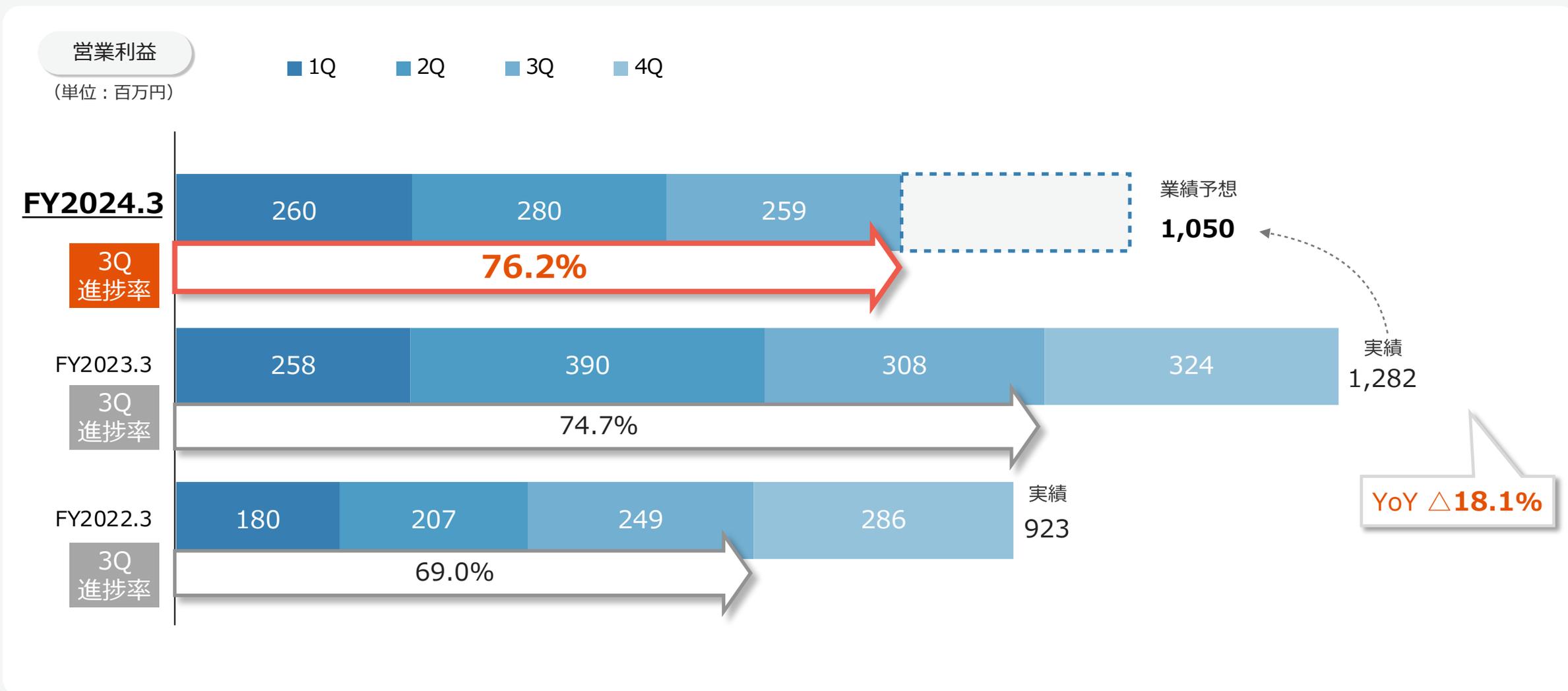
経常利益 推移



修正業績予想に対する売上高の3Q進捗率は 73.8%



修正業績予想に対する営業利益の3Q進捗率は 76.2%

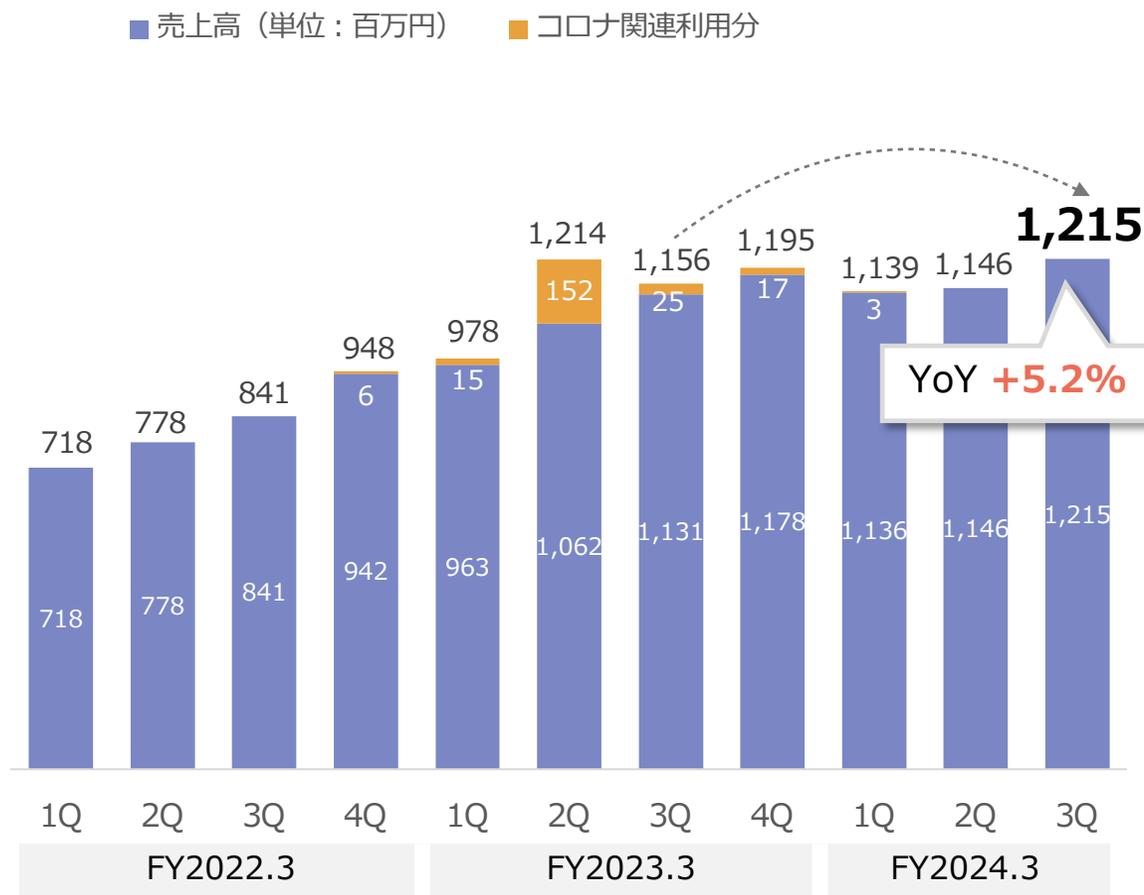


セグメント別実績・KPI推移

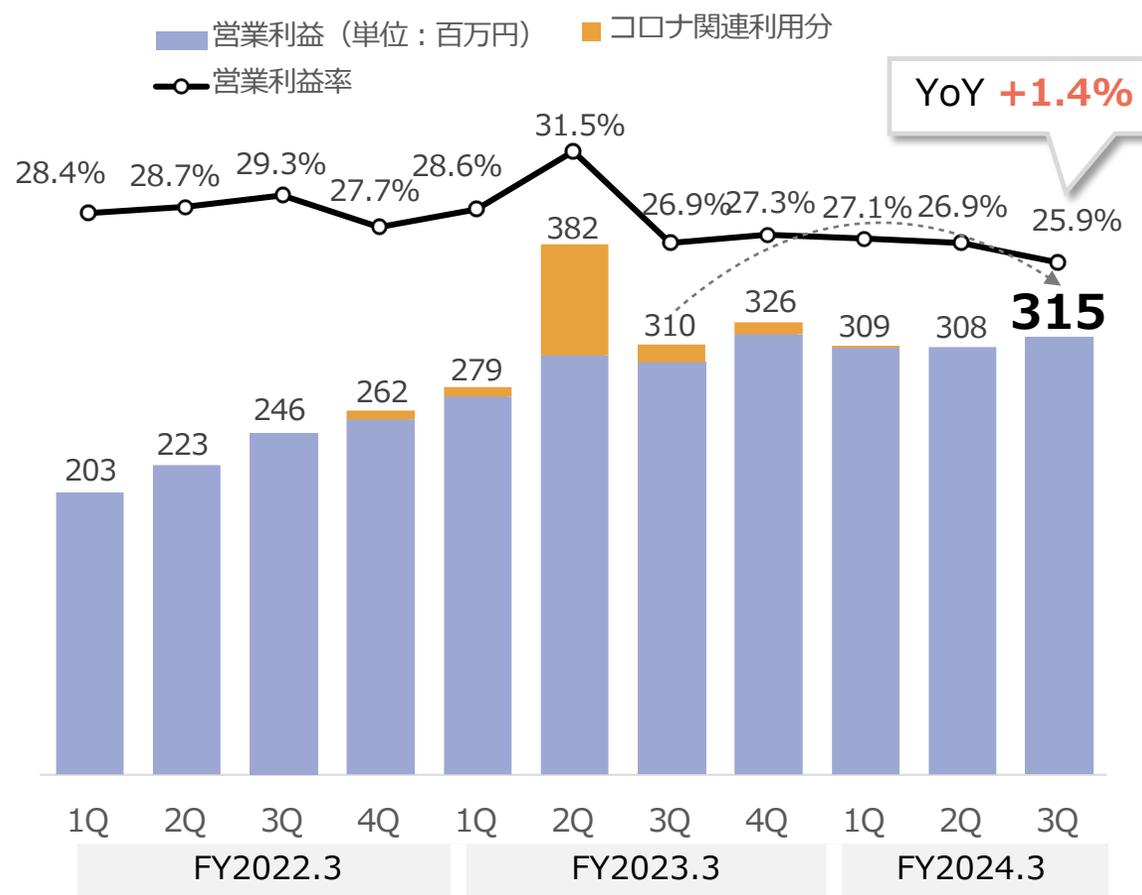
(単位：百万円)	FY2023.3		FY2024.3				修正業績 予想	進捗率
	3Q実績	1-3Q累計 実績	3Q実績	前年同期比	1-3Q累計 実績	前年同期比		
売上高	1,953	5,549	2,067	+5.9%	5,976	+7.7%	8,100	73.8%
SMSソリューショングループ	1,156	3,348	1,215	+5.2%	3,502	+4.6%	4,770	73.4%
U-CARソリューショングループ	320	937	338	+5.6%	1,011	+7.9%	1,350	74.9%
インターネットサービスグループ	60	182	77	+27.3%	216	+18.8%	315	68.6%
オートサービスグループ	415	1,081	434	+4.7%	1,245	+15.2%	1,663	74.9%
その他	-	-	0.4	-	0.4	-	2	22.9%
セグメント利益または損失(△)	308	957	259	△15.8%	800	△16.4%	1,050	76.2%
SMSソリューショングループ	310	972	315	+1.4%	933	△4.1%	・・・詳細は17ページ	
U-CARソリューショングループ	91	269	91	+0.8%	268	△0.3%	・・・詳細は21ページ	
インターネットサービスグループ	△13	△22	△2	-	△31	-	・・・詳細は23ページ	
オートサービスグループ	29	71	13	△55.4%	62	△12.3%	・・・詳細は25ページ	
その他	-	-	△4	-	△7	-		
調整額	△109	△332	△153	-	△425	-		

3Q売上高は1,215百万円でYoY+5.2%、営業利益は315百万円でYoY+1.4%で着地

セグメント売上高 推移



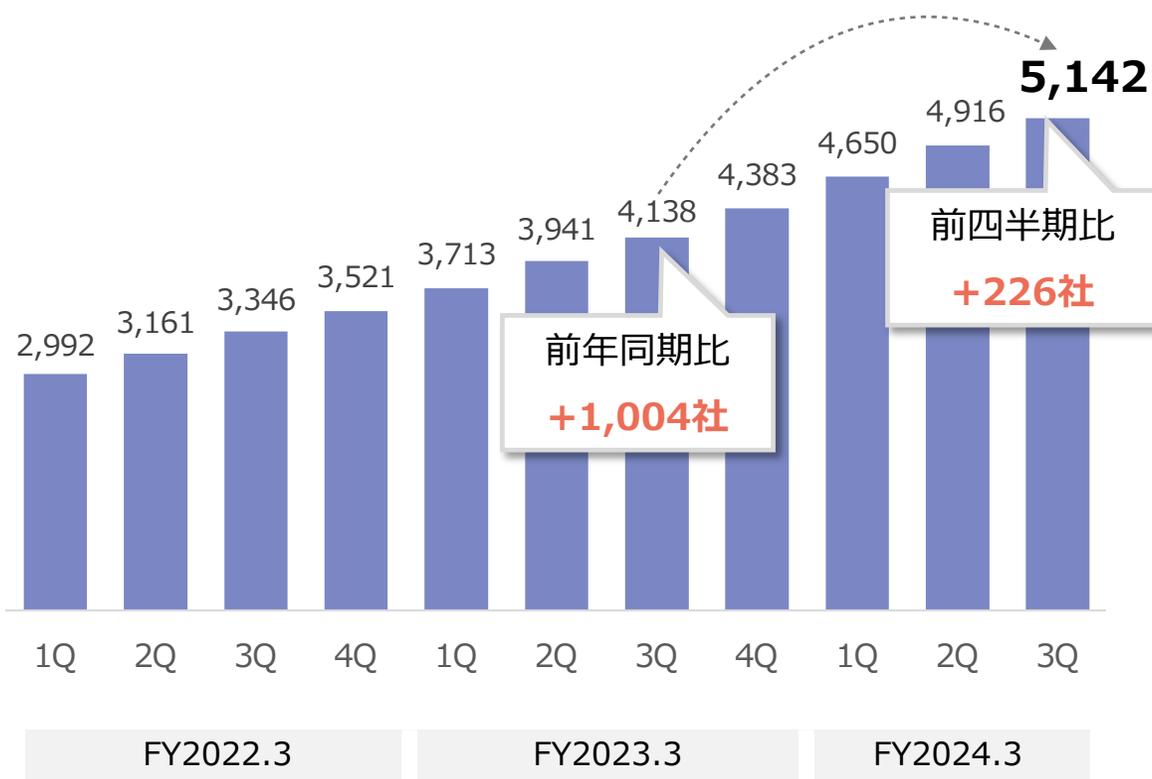
セグメント営業利益・営業利益率 推移



「メディアSMS」導入社数は前四半期から226社増加

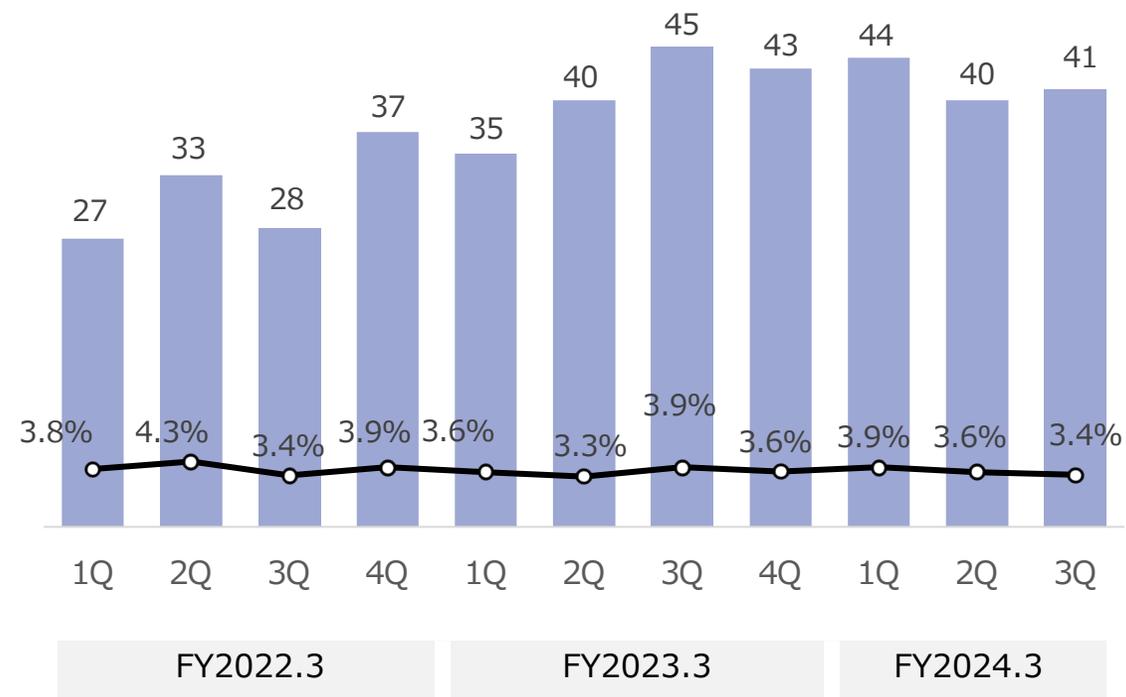
「メディアSMS」導入社数 推移

■ 「メディアSMS」導入社数（単位：社）



広告宣伝費・売上高広告宣伝費比率 推移* 連結仕分前

■ SMSソリューショングループ 広告宣伝費（単位：百万円）
 ○ 売上高広告宣伝費比率



メディアSMS、国内法人向けのSMS配信数でシェアNo.1を継続

国内法人向けに特化し、様々な業種・業態での用途開発に注力した結果、市場シェアトップを維持

国内法人向け 国内アグリゲーターの配信数シェア 推移

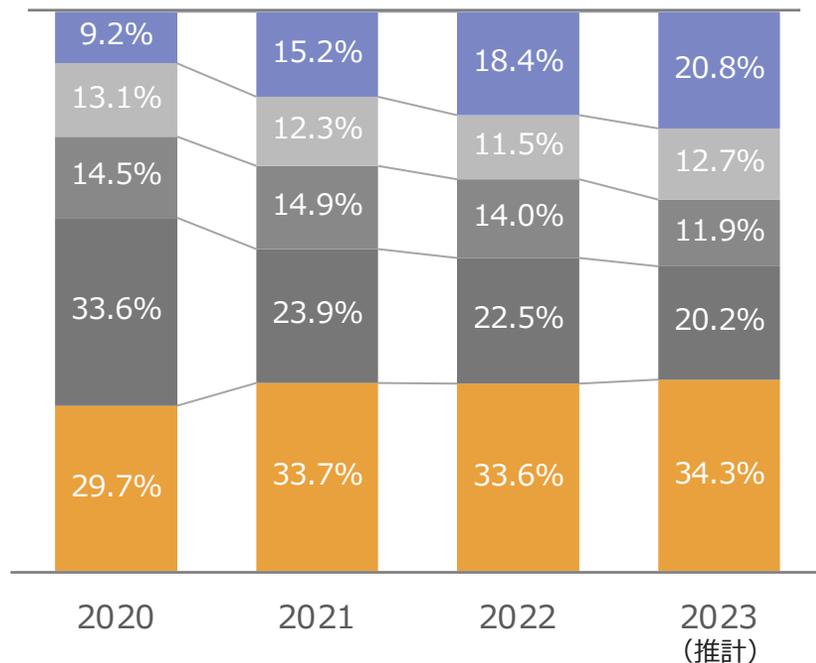
2020-2023配信数CAGR **33.0%**

12.0億通

16.3億通

23.2億通

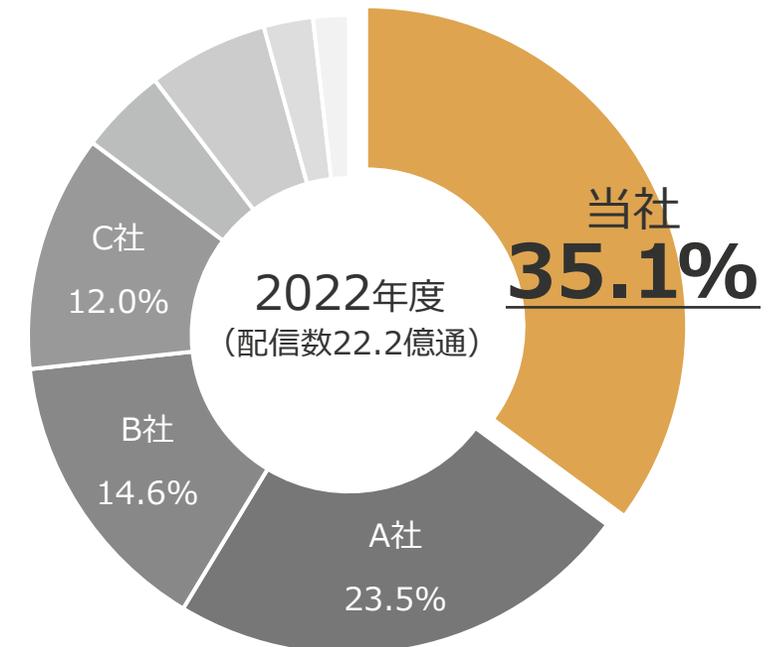
27.7億通



- その他 (含キャリア・アグリゲーター)
- C社
- B社
- A社
- 当社 (メディアSMS)

国内法人向け 独立系アグリゲーターの配信数シェア*

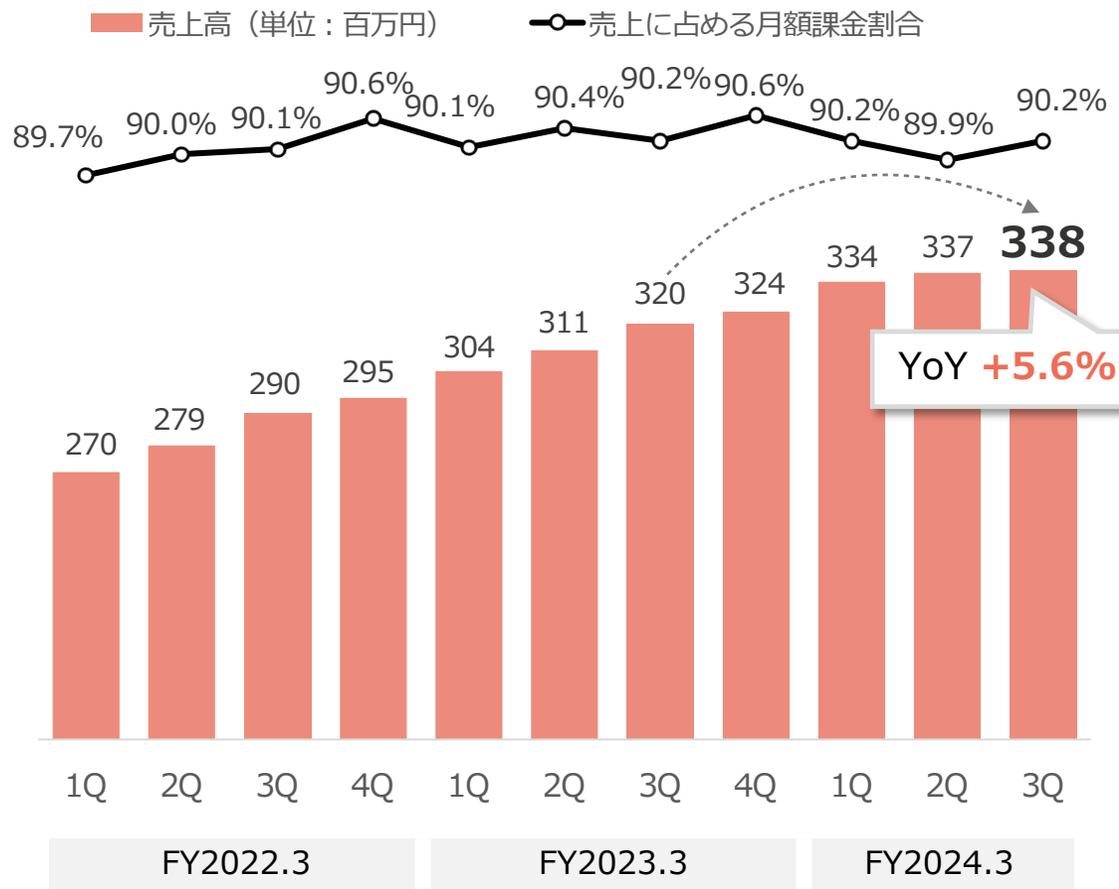
国内SMS法人市場
配信数シェア **No.1**
2022年度 (実績値)



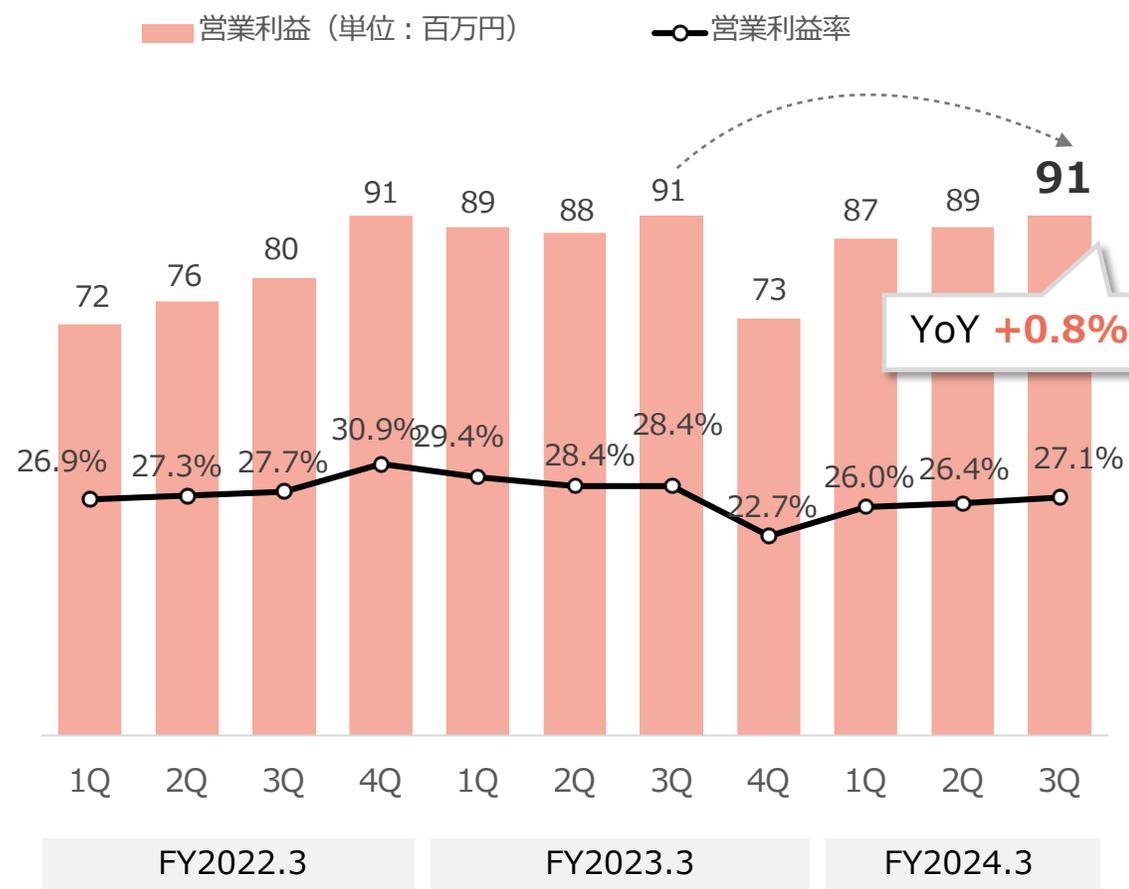
3Q売上高は338百万円、四半期で過去最高を更新

2Qで大きく減速した導入社数の獲得が復調を見せはじめ、YoY、QoQでの増収増益を継続

セグメント売上高 推移



セグメント営業利益・営業利益率 推移

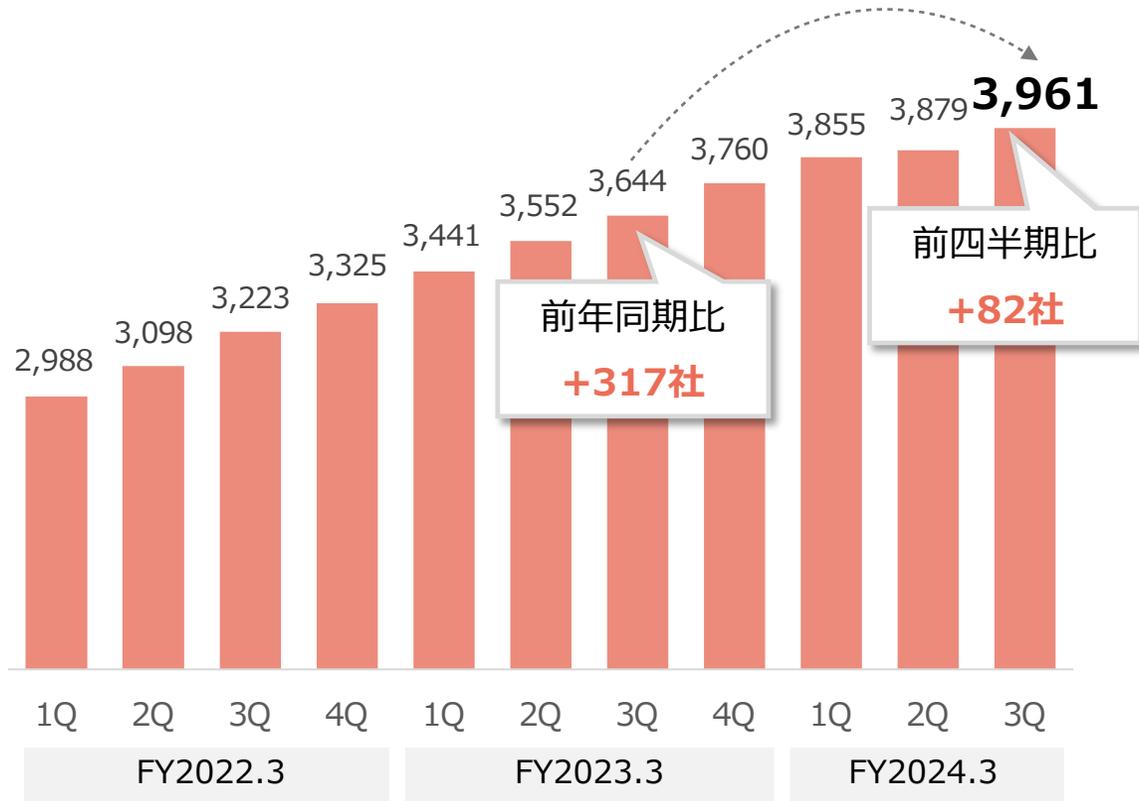


「symphony」導入社数は、前四半期から82社増加し 3,961社

2Q純増数 24社 → 3Q純増数 82社と復調傾向、レベニューチャーンレートも低下

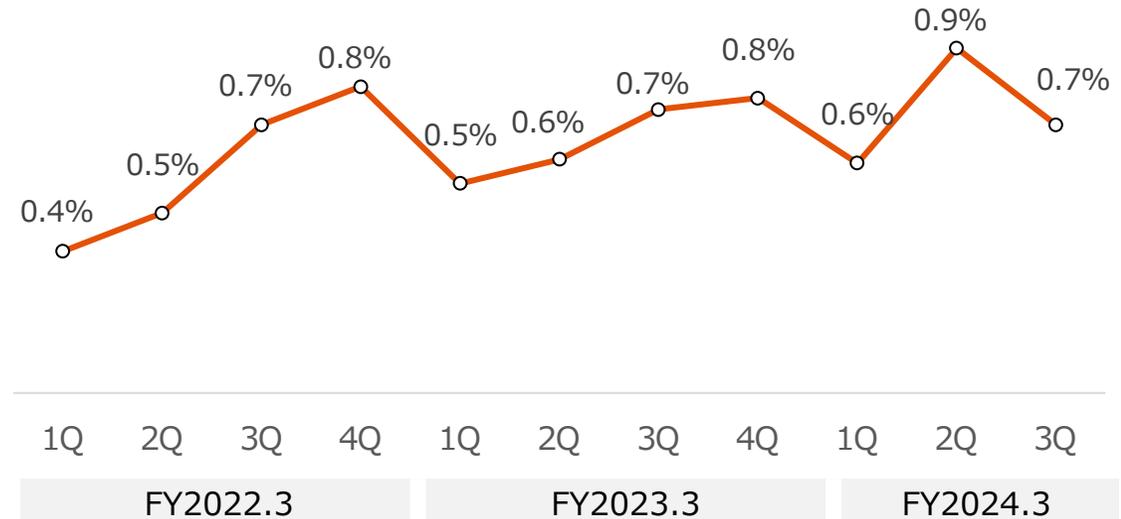
「symphony」導入社数 推移

■ 「symphony」導入社数 (単位: 社)



レベニューチャーンレート*

○ レベニューチャーンレート

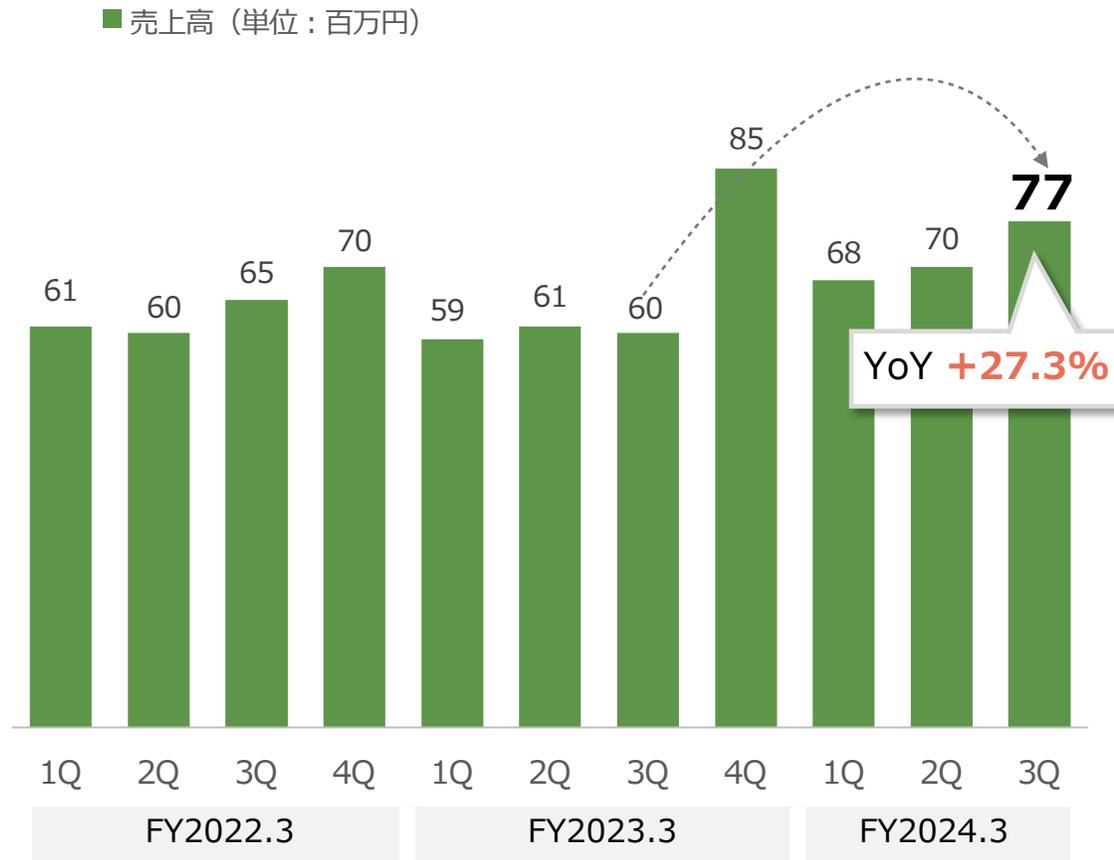


* 算出方法: 当月の解約月額利用料 / 先月末時点での月額利用料総額

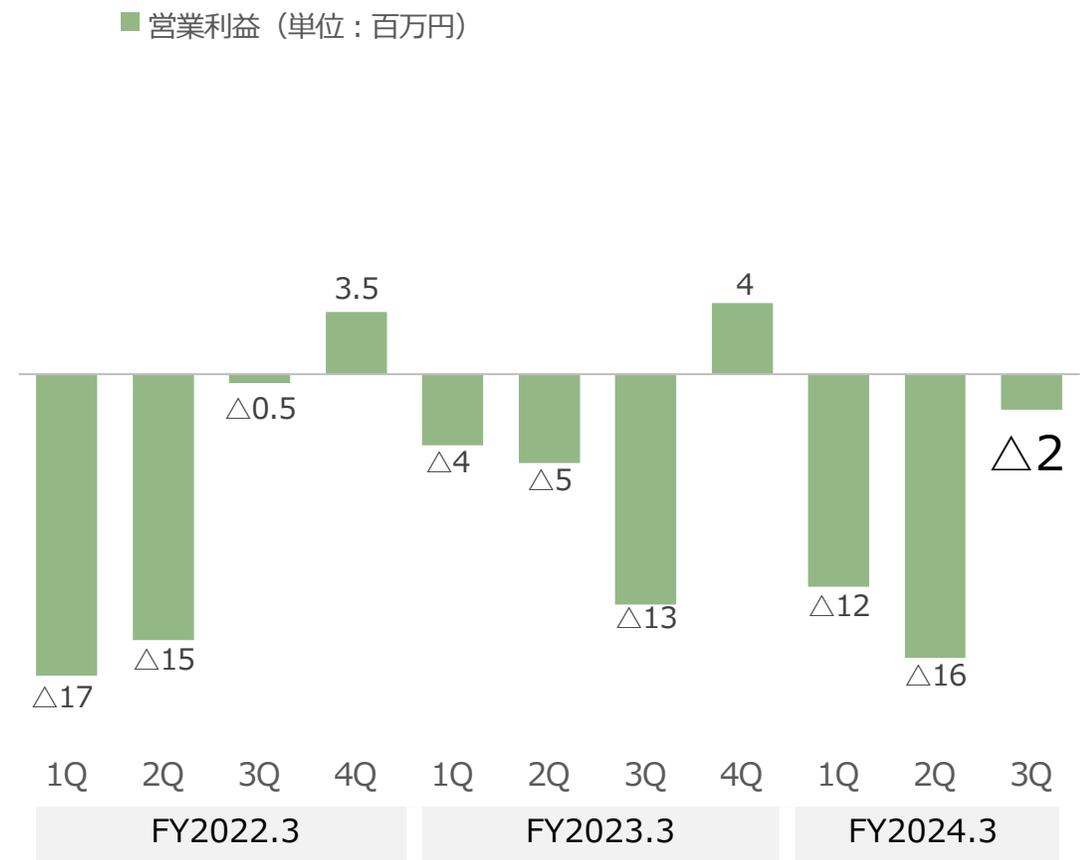
3Q売上高は77百万円で YoY + 27.3%

アクションリンク事業への継続的な投資は継続しながらも、赤字幅を縮小して着地

セグメント売上高 推移



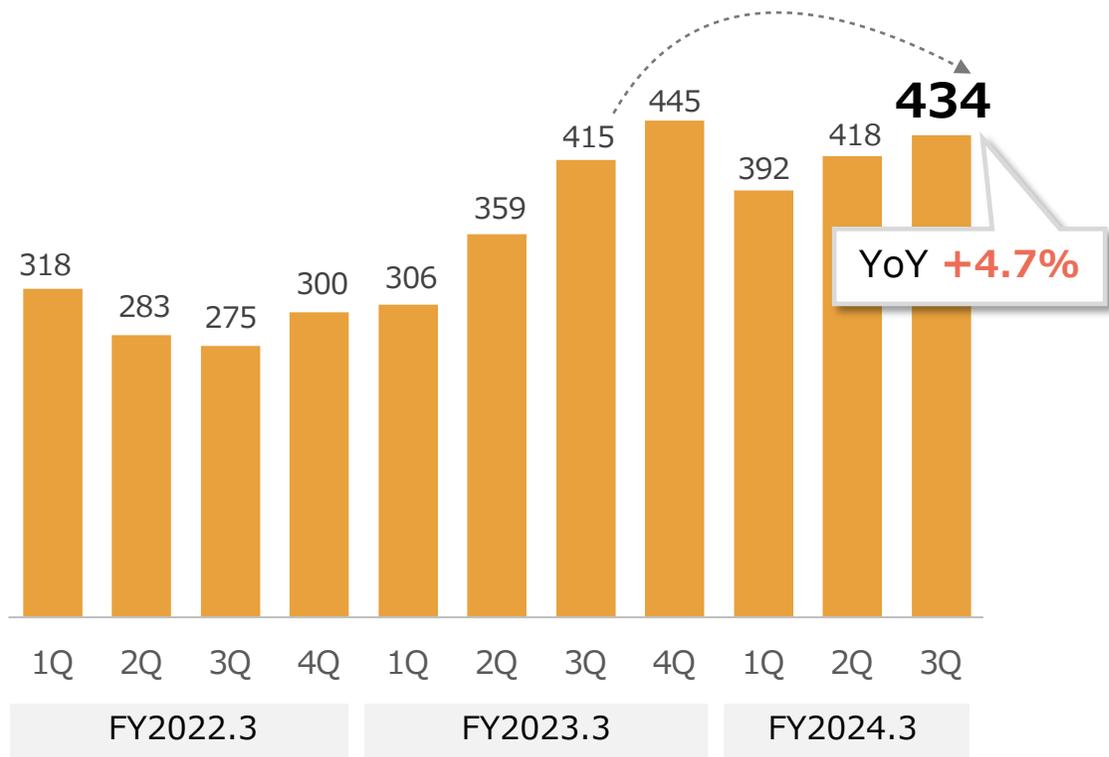
セグメント営業利益・営業利益率 推移



3Q売上高は434百万円で YoY +4.7%、営業利益は13百万円で YoY△55.4%で着地

セグメント売上高 推移

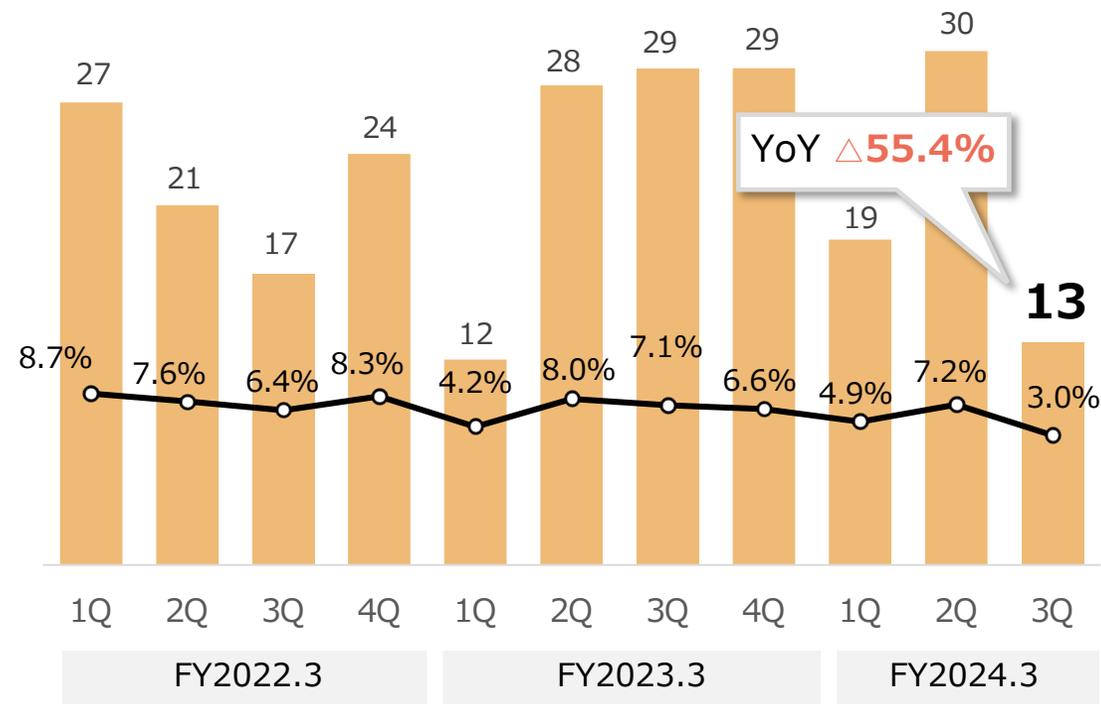
■ 売上高（単位：百万円）



セグメント営業利益・営業利益率 推移

■ 営業利益（単位：百万円）

● 営業利益率



自己株式取得について

資本効率の向上および経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行ならびに株主還元の充実を目的に、自己株式を取得することを決定いたしました。

取得株式の種類	当社普通株式
取得し得る株式の総数	220,000株（上限） （発行済株式総数に対する割合 4.03%）
取得し得る株式の総額	400,000千円（上限）
取得期間	2024年2月15日から2024年9月30日まで



本資料の取り扱いについて

本資料は、当社グループの業界動向及び事業内容について、現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。

これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業等に関する情報は、公開情報等から引用または作成したものであり、そのデータ・指標等の正確性・適切性等について、当社は独自の検証は行っておらず、何らの責任を負いません。

本資料発表以降、新しい情報や将来の出来事等があった場合において、当社グループは本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新又は改訂を行う義務を負うものではありません。